

入札参加予定者 様

柏崎市長 櫻 井 雅 浩

工事・業務の質問について（回答）

このことについて、柏崎市入札閲覧設計書に関する質問回答等取扱要領に基づき、下記のとおり回答します。

記

入札閲覧設計書に関する質問回答書	
工 事 名	水建改第 2 4 号
業 務 名	谷根浄水場改良（機械設備）工事
入札予定日	令和 8（2026）年 1 月 2 1 日（水）
提出年月日	令和 7（2025）年 1 2 月 2 3 日（水）
質問事項	回 答
①フロキュレータにつきまして、 形式が「十字パドル縦型フロキュレータ」減速機形式が「バイエル・サイクロ可変減速機」出力が「0.2kw」とあります。縦型のバイエル・サイクロ可変減速機に、0.2kw のラインナップがありません。最小で 0.4kw の出力となりますので、出力増は可能でしょうか。	①「十字パドル縦型フロキュレータ（前段）、（後段）」については、特別仕様書に電動機出力 0.2kW（参考）と表記されていますが、見積り依頼業者からも同様の指摘があったため、設計書の第 1 号明細表（機器費）には、0.4kW の単価で計上しておりますので、当初から 0.4kW の単価で積算してください。
②図面番号 3 平面図（更新） 図面番号 8 平面図（撤去）において、 電気室の大きさや、扉の種類が異なるのですが（更新図は観音開き、撤去図は片開扉×2）別工事で電気室を更新するのでしょうか。	②お見込みのとおり、関連する別途発注工事にて更新する予定です。

質問事項	回 答
③図面番号 3 平面図（更新）において、 「電気室用引き戸」が赤字で示されておりますが、他工事範囲でよろしいでしょうか。 ④図面番号 3 平面図（更新）において、 薬注設備制御盤（PAC・次亜）の隣に「電気設備盤（W：800×D：800 両扉）」がありますが、今回の機械設備工事と合わせて、電気設備工事で新たに設置されるものでしょうか。 ⑤特別仕様書 2.4 機器仕様 r) 薬品注入設備 現場制御盤 特記事項「計装盤～薬液注入設備制御盤～残留塩素濃度計および各注入ポンプ（PAC・次亜）までの配線工事等は含まない。（設計変更にて対応する予定）」とありますが、 s) 浄水 残留塩素濃度計 特記事項には「計装監視盤～残留塩素濃度計までの配線工事等を含む。」とあります。 r) の特記事項が正でよろしいでしょうか。 ⑥特別仕様書 2.5 材料仕様 e) 捨水弁（急速ろ過機周り） 「形式 電動フランジレスバタフライ弁」とありますが、 フローシート内 24 番と、設計書内弁類単価表には、電動ボール弁と記載があります。電動ボール弁が正でよろしいでしょうか。また、「接続方法 ねじ込み」とありますが、設計書にはフラ	③お見込みのとおり、関連する別途発注工事の工事範囲の予定です。 ④お見込みのとおり、関連する別途発注工事にて設置する予定です。 ④お見込みのとおり、特別仕様書 2.4 機器仕様 r) 薬品注入設備 現場制御盤 特記事項「計装盤～薬液注入設備制御盤～残留塩素濃度計および各注入ポンプ（PAC・次亜）までの配線工事等は含まない。（設計変更にて対応する予定）」が正となり、s) 浄水 残留塩素濃度計 特記事項には「計装監視盤～残留塩素濃度計までの配線工事等を含む。」が誤りとなります。 特記仕様書 XI その他④にも同様に記載しており、設計変更の対象とします。 ⑥特別仕様書 2.5 材料仕様 e) 捨水弁（急速ろ過機周り）「形式 電動フランジレスバタフライ弁」が誤りとなり、フローシート内 24 番と、設計書内弁類単価表の電動ボール弁が正となります。また、「接続方法 ねじ込み」が誤りとなり、設計書にあるフランジが正となります。

質問事項	回 答
ンジとあります。フランジが正でよろしいでしょうか？ ⑦急速攪拌機の仕様に関して 特別仕様書 2.4.b) 及び設計書第1号の1明細表では「2段プロペラ型」と表記され、図面番号2フローシート（更新）では「プロペラ型」と表記され異なる表記となっていますが、どちらが正でしょうか。 ⑧特別仕様書 2.3.1 工事範囲 1) 機器の製作・据付工事①凝集沈殿池更新工事にて「～全浄水処理を停止させて実施する必要がある～」との表記がありますが、最長でどれくらいの期間の停止が可能でしょうか。 流入ゲートは撤去から据付までの期間は通常6週間ほど（撤去～据付2週間＋基礎ボルト等のモルタル養生期間4週間）は要すると見込まれます。（流入ゲートは共通水槽に設置されています。） ⑨特別仕様書 2.3.1 3) 薬品注入設備更新工事の仮設工事にて設置する薬品注入室（物置）、仮設設備（既設流用）は数量計算書等の撤去数量に計上されていませので、残置との認識でよろしいでしょうか。 ⑩浄水サンプリングポンプの口径について、 仕様書の吐出側：50A、スケルトン No.32 の吐出側：32A となっていますが、32A を正と考えてよろしいでしょうか。電動機 AC100V、1Φ を AC200V、3	⑦特別仕様書 2.4.b) 及び設計書第1号の1明細表の「2段プロペラ型」が正となります。 ⑧特別仕様書 2.3.1 工事範囲 1) 機器の製作・据付工事①凝集沈殿池更新工事にて「～全浄水処理を停止させて実施する必要がある～」との表記がありますが、全浄水処理停止中は給水車による補給を想定しているため、停止期間については受注後に発注者と協議願います。 ⑨特別仕様書 2.3.1 3) 薬品注入設備更新工事の仮設工事にて設置する薬品注入室（物置）については、転用(再利用)方針が決定していないため、当初設計では撤去数量は計上していません。移設や撤去・処分となった場合は、設計変更の対象とします。 ⑩浄水サンプリングポンプの口径については、仕様書の口径：50A が誤りで、スケルトン No.23 の口径：32A が正となります。ただし、設計書の第1号明細表（機器費）には、口径φ50の単価で計上しておりますので、ポンプについては口径φ50、配管についてはスケルトンNo.23の数量で積算してください。受注後に発注者と協議を実

質問事項	回 答
Φ0.4kw に変更することは可能でしょうか。	施し、電動機の容量と合わせて、設計変更の対象とします。